

## 問 町内経済活性化策について

## 答 事業継続支援へ施策の展開をする



とよまねまこと  
豊間根信議員  
(政和会)



町内全域へ経済活性化効果の拠点として  
ますます期待高まる道の駅やまだ「おいたすた」

**問** 今日まで積極的な経済活性化策を展開されてきたことは、町内事業者の方々にとって大変心強く、励まされ希望へとつながってききた事業と評価している。経済の底上げがなかなか感じられない状況においては様々な施策がまだまだ必要と思われる。今後の施策展開について問う。

**佐藤町長** 長引くコロナ禍やウクライナ情勢

の緊迫化に加え、燃料価格の上昇に伴う物価高騰などにより、町内事業者の置かれる経営環境は依然として厳しい状況にあるものと理解している。これまでも地方創生臨時交付金を活用し事業継続支援をしてきた。今後も経営の安定化と事業継続支援施策を講じていく。

## 問 新・道の駅今後の展開は

## 答 地域経済活性化に寄与する施設に

**問** 工事も着々と進み、町のにぎわいへの拠点として期待が高まるばかりである。これまで町内全域への経済活性化効果の拠点としなければならぬと提案してきたが、現状と課題・今後の取り組みについて問う。

**町長** 愛称として決定した「おいたすた」の名のとおりカキなどをメインとした新鮮な海産物の提供や、県立山田高校とも連携し飲食メニューや特産品・お土産の開発も進めている。新型コロナウイルス感染症の影響による停滞した地域経済や社会活動の活性化にも寄与するものと考えている。

## 問 コロナ 教育環境の影響・対策は

## 答 対策を徹底し通常の学校生活へ

**問** 依然として長引くコロナ禍において教育環境へどのような影響があるか。また、いじめ・登校拒否・遅刻・早退等の状況及びワクチン接種による後遺症

などの具体的な施策について問う。

**佐々木教育長** コロナ禍を原因としたいじめ等の事例は発生していない。ワクチン接種の後遺症による長期欠席

事案は発生していないが、濃厚接触などによる欠席が多く、学習の遅れが生じないよう指導している。